



『秋の全国交通安全運動』が始まります

令和3年9月21日（火）から9月30日（木）までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施され、特に9月30日（木）は「交通事故死ゼロを目指す日」となっています。

今回は全国重点として、「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保」や「夕暮れ時と夜間の事故防止」、「自転車の安全確保と交通ルールの遵守の徹底」等が定められ、警察等と連携し学校等における交通安全教育の一層の充実が求められています。

児童生徒等の交通事故の未然防止と学校・園における安全体制の整備に努めていただくよう、引き続きよろしくお願いいたします。



みやぎ高校生サイクルサミット（オンライン開催）

～ 自転車のヘルメット着用などを意見交換！ ～

8月20日（金）に26校（県内参加校：24校）の参加により開催されました。実践発表では、富谷高校の先進的な取組事例が紹介されました。

また、高校生同士の意見交換では、各学校で取り組んでいる交通事故防止や運転マナー向上等の活動について情報共有するとともに、ヘルメット着用促進などの話し合いが行われました。

今回のサイクルサミットで話し合ったことが県内の各学校にも広く共有され、交通事故防止と交通ルール・マナーの向上につながってほしいと願っています。

<富谷高校での取組>

- 「自転車事故ゼロ日数記録」掲示板の設置、交通安全啓発標語の掲示
- 富谷高校周辺の「自転車ハザードマップ」の作成 など

<今回、高校生から出されたヘルメット着用促進に向けた主な意見>

- 持ち運びできる「折りたたみ式ヘルメット」の考案
- ヘルメットのデザインコンテストを実施
- スピードが出やすく、事故時に大きな怪我につながりやすいマウンテンバイクやロードバイクなどに乗っている人からヘルメット着用を促進
- 高校生に限らず、社会全体での取組が必要 など

■富谷市～富谷高校周辺～
自転車ハザードマップの作成

- ▶大和警察署生活安全課から情報を受け、富谷高校周辺の危険箇所を提示したマッププリントを配布。
- ▶そこに、自分たちの視点での危険箇所を赤丸でチェックし、具体的な危険・注意すべき場面についてもメモ書きしてもらいました。



警察署と連携した自転車安全利用の取組（栗原市立築館中学校）

約6割の生徒が自転車通学をしている築館中学校では、5月24日（月）に築館警察署などが主催した「G。T。スクール・セーフティラーニング作戦」と題した「自転車の安全運転と防犯対策」について学ぶ講話が行われました。

築館署員の講話では、築館の高橋輪業さんが監修した自転車点検の5つのポイント（ブレーキ、タイヤ、ハンドル、車体、ベルの頭文字を取った「ぶたはしゃべる」）や自転車乗車時のヘルメット着用、二重施錠の重要性等について説明があり、本年4月に施行された『自転車安全利用条例』の話もありました。

また、8月31日（火）には、2回目の交通安全教室がオンライン形式で開催され、自転車の乗り方や危険回避等についてDVD等を活用して学習を行い、学校全体で交通事故防止に向けた取組がなされています。



通学路における合同点検の取組紹介（岩沼市教育委員会）

岩沼市では、令和3年8月6日（金）に「岩沼市通学路等安全対策推進会議」が開催され、危険箇所の状況確認や対策について話し合いが行われました。

当日は、各学校やPTA、市民の方から情報提供があった危険箇所について、岩沼市通学路等安全対策推進委員の方々が現地を視察し、道路状況等の合同点検を行いました。

合同点検後の意見交換では、通学路における安全確保や具体的な対策についての話し合いが行われました。

<当日の参加者（岩沼市通学路等対策推進委員）>

岩沼警察署交通課 仙台土木事務所 市役所建設部土木課
市役所市民経済部生活環境課 市校長会 市教頭会
市父母教師会連合会 市教育委員会担当者

<主な点検箇所：岩沼西小学校南東側交差点（右写真）>

状況：いびつな形の十字路交差点で見通しが悪い。
北側の十字路には、一時停止の表示がある。

対策案：一時停止の標識が必要か検討
道路に注意喚起の文字をつけるか検討



「スクールガード養成講習会」が開催されました

本講習会は、学校や通学路で子供たちを見守るスクールガード（学校安全ボランティア）の資質向上を目的とするもので、今年度は5市で開催しました。

講習会では、保健体育安全課担当による安全体制整備に関する解説に加え、所轄警察署から講師を招き、地域の実態や見守りのポイント等について講話をいただいたほか、地域・団体ごとの活動について、参加者による情報交換や質疑応答を行いました。

開催市	開催日時	会場	参加人数
岩沼市	令和3年6月30日 午後2時から	岩沼市役所	32人
石巻市	令和3年7月12日 午後2時から	桃生公民館	36人
富谷市	令和3年7月13日 午後2時から	富谷市役所	18人
栗原市	令和3年7月16日 午後2時から	金成総合支所	9人
塩竈市	令和3年7月28日 午後2時から	塩竈市中央公民館	8人

<参加者からの声>

- ・解説や講話を聴き、改めて見守り活動の必要性が感じられた。
- ・多くのスクールガードは、交通安全の観点を中心に活動していると思うが、この講習会を受講し、防犯にも目を向ける必要性を感じた。
- ・年に1度の講習会を受講し、見守り活動の基本的な事項を再確認できて大変良かった。
- ・見守りを行う人材の高齢化が課題である。学校と地域が連携して課題解決に当たっていききたい。
- ・スクールバスや保護者の送迎による登下校が多くなってきている。見守りの機会が減っていることと併せて、子供たちの体力の低下も懸念している。

